

## ごあいさつ

皆様には日頃より、北陸労働金庫の発展のために格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2014年度の日本の景気は、消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動により、個人消費を中心に低迷しましたが、後半に入って緩やかな回復傾向が見られました。また、北陸労働金庫では、2014年1月に移行しましたアール・ワンシステムの定着化を図るとともに、ガバナンス重視の経営管理や「価値づくり活動」による金庫改革を実践してきた1年間であると振り返ることができます。特に「価値づくり活動」については、若手から中堅の職員を中心に全年齢層の職員が参画し、自由に意見を出し合い、新しい商品やサービスを提言するなど、この活動の実践を通じて役職員の意識改革という大きな成果が実りつつあると感じています。



2015年度の金融機関を取り巻く情勢は、低金利が続くことが予想され、住宅ローンを中心とした個人融資市場の競争は、ますます熾烈さを増し、融資の利回りの低下等から、当庫の「経営基盤」に大きな影響を与えることが想定されます。しかし、こうした環境下にあっても、当庫の事業目的は、安心して利用できる金融商品を提供し、勤労者、年金受給者等の経済的地位の向上に資することにあります。そのため、2015年度も「改革と協働」による事業運営を継続し、労働組合、消費生活協同組合その他労働者の団体と連携して、ろうきん運動の前進を目指します。また、安心してご利用いただける「働く人のための勤労者福祉金融機関」を目指し、経費削減プロジェクトを中心とした物件費の見直しや、将来を担う「人財」の育成にも努めてまいります。さらに、コンプライアンスを重視した事業運営やリスク管理の高度化、内部監査の強化を図ることで、皆様の信頼と負託に応えるべく役職員一同、諸課題に取り組んでまいります。

皆様方には、今後ともご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2015年 7月

理事長 馬場 修一

### 当金庫の概況

2015年3月末現在

名称：北陸労働金庫  
所在地：石川県金沢市芳斉2-15-18  
設立：1954年5月1日  
(2001年10月1日合併し、北陸労働金庫発足)  
常勤役員数：538人  
店舗数：31店舗(富山10、石川12、福井9)  
事業内容：労働金庫法に基づく預金、融資、為替、  
国債・投信販売など金融業務全般  
出資金：40億58百万円  
団体会員数：1,975会員  
間接構成員数：360,353人  
預金残高：7,032億30百万円  
貸出金残高：4,011億70百万円  
自己資本比率：単体10.62% 連結10.64%  
関連子会社：(株)北陸労働金庫サービス

### 全国ろうきんの概況

2015年3月末現在

金庫数：13金庫  
店舗数：640店舗  
常勤役員数：10,780人  
会員数：153,840会員  
(うち団体会員数54,762会員)  
間接構成員数：10,368,882人  
出資金：958億円  
預金残高：18兆3,542億円  
貸出金残高：11兆8,736億円